

株式会社創通
東映アニメーション株式会社

2021年10月13日

創通×東映アニメーションが贈る
「江戸×アイドル」がテーマの
パイロットフィルム『洒落どる（しゃれどる）』を
10/25(月)に YouTube で公開！

キャラクター設定、場面カットを本日解禁！

創通の若手プロデューサーと東映アニメーションの新規 IP 研究開発チーム「PEROs」がハイターゲット
向けの新規オリジナル IP 原作開発で強力タッグ！

本日より、公式 Twitter アカウント (@sharedol) で作品情報を発信！

SOTSU ×  **TOEI ANIMATION**
Since 1956



株式会社創通（本社：東京都港区、代表取締役社長：難波 秀行、以下、創通）と東映アニメーション株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：高木 勝裕、以下、東映アニメ）は、創通の若手プロデューサーと東映アニメの新規 IP（※1）研究開発チームである「PEROs」（※2）が共同でオリジナル IP 原作を開発するプロジェクトのパイロットフィルム『洒落どる（しゃれどる）』を 10 月 25 日（月）に YouTube で公開することをお知らせいたします。

それに先立ち、企画概要、キャラクター設定の一部、場面カットを本日解禁いたします。

公式 Twitter アカウント (@sharedol) では、映像公開に向け作品情報を発信してまいります。

是非アカウントをフォローいただき、今後の展開を応援ください。

※1 IP (Intellectual Property)：キャラクターの著作権や商標権等の知的財産権

※2 PEROs（ペロズ Prototyping and Experimental Research in Oizumi Studio）：「大泉スタジオにおける試作開発と実験的研究」。詳細は後述します。

【パイロットフィルム『洒落どる（しゃれどる）』について】

東映アニメと創通の若手プロデューサーが考えた約 15 件の企画から選ばれた 2 つの案を融合した作品が『洒落どる（しゃれどる）』です。

現代の平凡な若者が、江戸と近未来の融合した世界にタイムリープし、自らの運命を切り開く…、という東映アニメ案と、アイドルが江戸時代にタイムスリップしたら…？という創通案の 2 つの独立した企画を融合し、「江戸×アイドル」をテーマにしたパイロットフィルム『洒落どる』を製作しました。

パイロットフィルム『洒落どる』は、あくまでもスモールスタートの「試作品」ですが、作品のコンセプト、映像表現に対するアニメファンおよびビジネスパートナー候補の反応を踏まえ、今後の展開を検討してまいります。応援のほどよろしくお願いいたします。

■企画概要

時は江戸時代 寛政年間

現代のアイドルの知識で、江戸っ娘（えどっこ）をプロデュースしたら？

東映アニメーション×創通が贈る…打ち首覚悟の“あいどる”活動！！

老中松平定信による「寛政の改革」のもと、庶民たちの娯楽は厳しく取り締まられていた。
まるで時代という名の籠の中に囚われた鳥のように、不自由はないけどどこか息苦しい日々の暮らし。

そんな中、それぞれの悩みを抱えながら生きる少女たち。
彼女たちの思いが、“あいどる”として爆発する！
キーワードは「こんな世の中、しゃらくせえ！！！」

見どころは、絢爛華麗なライブシーン。

煌びやかな提灯が輝く中、和風のアイドル衣装を纏った江戸っ娘たちが
既存のアイドルアニメの枠を超えたライブを行います。

「寛政の江戸文化」×「令和のアイドル文化」を掛け合わせた“NEO 江戸”の世界を演出します。

■キャラクター設定（一部）



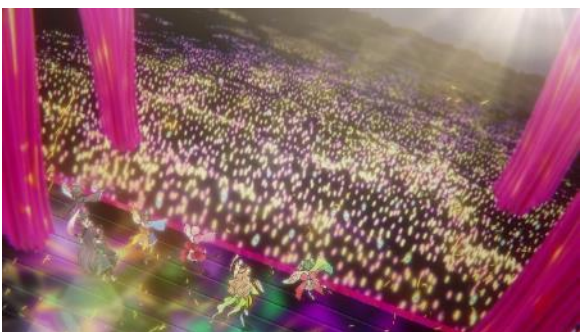
少女A（茶屋の娘）

なりふり構わず、好奇心旺盛で物怖じせず、目の前のことに全力で力を注ぐ元気な娘。



©東映アニメーション・創通

■場面カット



【今後の展開について】

『洒落どる』は、メインのキャラクターの名前も未定、声優も未定、まだまだ決まっていないことづくしの作品です。設定やパイロットフィルムへのファンの皆様の反応をいただきながら、皆様と共に創っていくこと（共創）を目指していきます。

10月25日（月）のYouTube（東映アニメーション公式チャンネル）での映像公開に先駆け、本日、『洒落どる』公式Twitterアカウント（@sharedol）を開設いたしました。是非アカウントをフォローいただき、今後の展開を応援ください。

公式アカウント <https://twitter.com/sharedol>

推奨ハッシュタグ 「#洒落どる」「#こんな世の中じゃらくせえ」

パイロットフィルム公開まで、『洒落どる』の世界観（時代背景や江戸文化など）や、キャラクターたちについて紹介していきます。パイロットフィルムから切り出した出来立ての場面カットを惜しげなく投入。フォローいただければ、より一層映像を見るのが楽しみになること間違いなしです。

また、「このキャラクターはこんな名前がいい！」「こんな声優さんに声を当ててもらいたい！」「もっとこうしたらいいんじゃない？」と言った皆様からの反応もお待ちしております！

【東映アニメ「PEROs」と創通のプロデュースチームによるオリジナル IP 原作開発について】

東映アニメは、「世界の子どもたちと人々に『夢』と『希望』を与える“創発企業”となることを、目指す」を経営理念に掲げ、60年以上にわたり、数々の作品を製作し、日本最大、世界有数のコンテンツ数を誇るアニメ制作プロダクションです。

創通は、「夢と感動」を共有することを企業理念とし、新しいアニメーション作品やゲーム作品などのエンターテインメントコンテンツを創り、著作権ビジネスを展開するというビジネスモデルを50年以上継続してきました。

今回、東映アニメの映像制作拠点である大泉スタジオで新技術・オリジナル IP の研究開発に取り組む「PEROs」と創通のプロデュースチームがタッグを組みます。

本プロジェクトは、以下の課題認識のもとに進められています。

- ① メディアの変化：ネット経由での配信の普及、5G、xR 等の新たな技術への対応の必要性
- ② 人材育成：次世代を担う若手プロデューサーの挑戦の場の必要性
- ③ IP・原作創出：スモールスタートかつファンと共創していく必要性

上記の課題を踏まえ、本プロジェクトは、新たな領域に、新たな人材、新たなやり方で挑みます。

数多くの作品製作で培ったクリエイティブノウハウを有する東映アニメと、ハイターゲット向けのビジネスプロデュースノウハウを有する創通が、ハイターゲット向けに新規オリジナル IP 原作を創出します。

■体制

クリエイティブ、ビジネスのそれぞれに実績・知見を持つ2社がそれぞれの強みを生かしながらもお互いの領域にオーバーラップしながらプロジェクトを進めていきます。

東映アニメは、企画・演出・プロデュースなど40年の経験を持つ、執行役員 製作本部スーパーバイザーの梅澤淳稔、創通は、多くのビジネスプロデュースの実績を持つ、代表取締役社長の難波秀行が、若手スタッフをバックアップしていきます。

長い歴史があるアニメ業界の老舗2社によるプロジェクトですが、小回りの利くスピーディな開発体制で、ファン、ビジネスパートナーの思いを迅速に反映する IP 原作開発を行っていきます。

【「PEROs」(ペロス) とは】

「大泉スタジオにおける試作開発と実験的研究」(Prototyping and Experimental Research in Oizumi Studio)を目的とした取り組みです。1956 年の創立以来 60 年以上にわたり、日本のアニメーションの「開拓者」として挑戦し続けてきた東映アニメーション独自の演出・作画技法等の「伝統」に CG・xR・AI 等の最新のデジタル技術による「革新」を加え、常識にとらわれない「想像力」と、それを具現化する「創造力」を組み合わせ、新たな映像表現への挑戦とオリジナル IP の開発を行います。また、ベテランスタッフが培ってきた東映アニメーション独自のノウハウを若手スタッフに継承して、人材育成も行っています。

2021 年 2 月に公開した第 1 弾作品、長崎県佐世保市を舞台にした約 5 分間の実験映像『URVAN』(ウルヴァン)は、日本唯一のアニメ×異業種コラボ表彰イベント『第 1 回京都アニものづくりアワード』の「テクノロジー・イノベーション部門」で銀賞を受賞しました。

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000099.000059287.html>

©東映アニメーション・創通

*プレスリリースの情報は発表時現在のものであり、発表後予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。